

令和4年度第1回市民が主役のまちづくり事業支援委員会会議録

1. 開催日 令和4年6月17日(金)
2. 時間 午前10時10分から午前11時20分
3. 開催場所 君津市役所 5階大会議室
4. 議題 (1) 委員長・副委員長の選任について  
(2) 令和3年度実施事業の実績報告について  
(3) 令和4年度2次募集申請事業の公開プレゼンテーションについて  
(4) 令和4年度2次募集申請事業の採択協議について
5. 公開又は非公開の別  
(1) (2) (3)については、公開。(4)については委員の自由な討論が制限されると認められるため非公開(君津市審議会等の会議の公開に関する規則第4条第1項第2号)。
6. 出席委員 11名  
榎本 光男 佐藤 ますみ 嶋野 淳 四宮 美智江  
鈴木 節子 鈴木 富雄 座間 信子 永井 直樹  
新田 力男 伯ヶ部 喜久男 藤川 英生
7. 欠席委員 1名  
茅野 雅義
8. 出席職員 9名  
市民生活部長 茂田 達也  
市民生活部次長 丸 博幸  
市民活動支援課長 野村 出  
市民活動支援課副課長 安部 あや子  
市民活動支援係長 三木 有香子  
市民活動支援係主任主事 若竹 裕美  
市民活動支援係主事 近藤 佑樹  
市民活動支援係主事 前田 真帆  
市民活動支援係主事 立花 明日翔
9. 傍聴者 なし

---

## 開会(午前 10 時 10 分)

野村課長 委員の皆さま、おはようございます。  
それでは、ただいまより、令和 4 年度第 1 回市民が主役のまちづくり事業支援委員会を開催いたします。  
引き続き、司会進行を務めさせていただきます。  
どうぞよろしくお願ひいたします。  
本日は、委員改選後、初めての委員会で、新任された委員の方もいらっしゃいますので、委員および事務局職員の紹介を行います。  
大変恐縮ですが、榎本委員から順に、自席で自己紹介をお願いできれば、と思います。

各委員 ー 委員自己紹介 ー

野村課長 委員の皆さま、ありがとうございました。  
次に市民生活部長の茂田から事務局職員の紹介を致します。

茂田部長 市民生活部長の茂田と申します。それでは職員の紹介をさせていただきます。

ー 職員紹介 ー

野村課長 ありがとうございます。  
本日、茅野委員が欠席のため、本日の出席委員は 11 名でございます。よって定足数に達しておりますので、議事に入らせていただきます。  
なお、本委員会は君津市審議会等の会議の公表に関する規則に基づき公開されておりますが、本日の傍聴者はありません。  
また、本委員会の会議録は、後日、市のホームページで公開されますので、ご了承願ひます。それでは議事に入ります。  
本日の議題は、事前に配布しました次第のとおりとなっております。ここで、本委員会が委員改選後、第 1 回目の委員会であるため、委員長・副委員長が決定されるまでの間、事務局にて議事を進行いたしますので、ご了承のほどよろしくお願ひいたします。

---

## 議題 1 「委員長・副委員長の選任について」

茂田部長 それでは、わたくしの方で議事を進行させていただきますので、ご協力をお願い申し上げます。

議題 1 「委員長・副委員長の選任について」お手元のファイルの中ほど、「市民が主役のまちづくり事業支援委員会設置要綱」をご覧ください。要綱第 4 条第 2 項に「委員長及び副委員長は、委員の互選により選出す

る者をもって充てる」と規定されておりますので、委員の皆さまの互選によりまして委員長及び副委員長を選出していただくものでございます。

選出の方法としまして、選挙、推選などが考えられますが、委員の皆様のご意見をお伺いします。

新田委員

一括して指名推選

茂田部長

一括して指名推選という発言がありましたが、委員長・副委員長の互選は、一括して指名推選により行うことに、ご異議ございませんか。

嶋野委員

異議なし

茂田部長

ご異議ないものと認め、委員長・副委員長の互選は一括して指名推選により行います。

どなたか委員長・副委員長のご指名をお願いいたします。

新田委員

委員長に榎本委員、副委員長に伯ケ部委員

茂田部長

ただいま、新田委員より、委員長に榎本委員、副委員長に伯ケ部委員との発言がありましたが、これにご異議ありませんか。

嶋野委員

異議なし

茂田部長

ありがとうございます。それでは、ご異議がないようですので、委員長に榎本委員、副委員長に伯ケ部委員を選出することに決定いたします。

ここで、榎本委員、伯ケ部委員には、委員長席・副委員長席への移動がありますので、暫時、休憩とさせていただきます。

野村課長

再開します。

ここで、榎本委員長、伯ケ部副委員長に一言ずつご挨拶をお願いできればと思います。

榎本委員長

— 委員長挨拶 —

伯ケ部副委員長

— 副委員長挨拶 —

野村課長

ありがとうございました。

それでは、委員会設置要綱第5条第1項の規定により、榎本委員長に議長をお願いいたします。

---

## 議題2「令和3年度実施事業の実績報告について」

榎本委員長

それではさっそく議事を進行させていただきます。

議題2「令和3年度実施事業の実績報告について」を議題といたします。事務局からの説明を求めます。

事務局

それでは、令和3年度実施事業の実績について、説明いたします。

お手元のみどり色のファイルの後方に綴られております「実績報告」

とインデックスの貼られたページをお開きください。

令和3年度は、12事業が採択されており、全体の決算事業額は258万1,344円、補助金額が205万3,996円となっております。

内訳につきましては、1枚めくっていただきまして、一覧表のとおりとなります。その後ろには対応する事業番号順に実施報告書を綴じておりますのでご確認ください。

また、元のページに戻っていただいでよろしいでしょうか。

令和3年度は、新型コロナウイルスの影響により、活動が制限された団体が多くございました。その中でも、予算額に対し決算額が大きく変動した事業については、事務局において、「3事業説明」として、まとめて記載をさせていただいておりますので、ご確認ください。

その他各事業の詳細につきましては、それぞれの実施報告書をご覧ください。

以上で、説明を終わります。

榎本委員長

事務局の説明が終わりました。

ご質問などがありましたらお願いいたします。

初めての方もいるので、12番まで事業名称を説明してください。

事務局

令和3年度実施事業一覧をご覧ください。

1番「地域内道路環境の美化推進事業」としまして、団体名が「利根道路美化推進班」となっております。

2番「小櫃のふるさと環境整備」としまして、団体名が「小櫃地域ふるさと活性化組合（そうじいや）」となっております。

3番「「大道沢公園にホタルを呼ぼう」市民活動」としまして、団体名が「大道沢公園ホタルプロジェクト」となっております。

4番「かずさっ子の居場所づくり」としまして、団体名が「かずさっ子クラブ」となっております。

5番「濃溝の滝（清水溪流広場）にホタルの住みやすい環境を作ろう」としまして、団体名が「濃溝の滝ホタルを守る会」で、こちらは事業中止となっております。

6番「郡ダム周遊遊歩道整備事業」としまして、団体名が「NPO法人森林デザイン研究所」で、こちらも事業中止となっております。

7番「猫と人間とが共存できる環境づくり」としまして、団体名が「猫レンジャー」となっております。

8番「宮下川環境美化推進事業」としまして、団体名が「宮下緑地をきれいにする会」となっております。

9番「きみつ里山のにぎわいと生業（なりわい）創出事業4」としまし

て、団体名が「きみつ里山活動ネットワーク」となっております。

10番「福祉のまちづくりを推進するプロジェクト」としまして、団体名が「プロジェクトK」となっております。

11番「SCP（清和コミュニティパーク）創造プロジェクト」としまして、団体名が「SCP創り隊」となっております。

12番「SEIWA アイデアソン」としまして、団体名が「NPO 法人いきいき清和」となっております。

以上でございます。

嶋野委員

実績報告ということなので、内容について、既に審査していると思うんですね。もう少し、概要でもいいですから、詳しい説明をお願いいたします。

事務局

まず、1番「地域内道路環境の美化推進事業」、事業の区分が「地域ボランティア」となっております。主な活動といたしましては、道路の除草作業ですとか、ゴミ拾い、草花の管理等となっております。

2番「小櫃のふるさと環境整備」、事業の区分は「地域ボランティア」となっております。こちらは、環境整備やお花の植栽作業、除草作業等がメインとなっております。

3番「「大道沢公園にホタルを呼ぼう」市民活動」、事業の区分は「自由企画」となっております。ホタルの生育をして、ホタルの鑑賞のサポート等を行っております。また、外箕輪小学校と協働を行っております。

4番「かずさっ子の居場所づくり」、事業の区分は「子どもの居場所づくり」となっております。毎週木曜日に森林体験交流センターで子どもの遊び場を提供し、子どもの居場所づくりに貢献されております。

5番「濃溝の滝（清水溪流広場）にホタルの住みやすい環境を作ろう」については、事業中止となっております。

6番「郡ダム周遊遊歩道整備事業」についても、事業中止となっております。

7番「猫と人間とが共存できる環境づくり」、事業の区分は「自由企画」となっております。定期的に譲渡会を行っております。猫を保護し、去勢手術等を行い、地域の野良猫の繁殖を減らしている活動を行っております。

8番「宮下川環境美化推進事業」、事業の区分は「地域ボランティア」となっております。宮下川の環境整備を行い、ニッコウキスゲを植栽しております。

9番「きみつ里山のにぎわいと生業（なりわい）創出事業4」、事業の区分は「自由企画」となっております。チェーンソーの特別講座や里山

講習会等を行っております。

10番「福祉のまちづくりを推進するプロジェクト」、事業の区分は「自由企画」となっております。脳性まひによる体幹機能障害の方、聴覚障害の方、視覚障害の方、ボランティア活動者が積極的に取材に応じ、自らの障害を市民に周知するために、動画作成講習会等を行っております。また、ホームページで動画を公開しております。

11番「SCP（清和コミュニティパーク）創造プロジェクト」、事業の区分は「子どもの居場所づくり」となっております。定期的にかわら版を発行することで、地域に活動を周知しております。また、夏には、旧秋元小学校で、夏祭りやワークショップを行っております。

12番「SEIWA アイデアソン」、事業の区分は「子どもの居場所づくり」となっております。旧秋元小学校で、SEIWA アイデアソン、プログラミング教室を行っております。

以上でございます。

鈴木 節子委員 令和3年度実施事業一覧の、交付確定額と事業費(決算)の部分等の数字がそれぞれ違うようなんですが。これはどういう風にみたらいいかがよくわからないので。例えば、そのうちの1つ、「「大道沢公園にホテルを呼ぼう」市民活動」でちょっと説明していただけますか。

事務局 「「大道沢公園にホテルを呼ぼう」市民活動」の事業決算額が147,116円で交付決定額が102,984円となっている部分ですが、決算事業費は今回の事業でかかった全ての金額で、交付確定の額は補助金の額を出しております。今回の「「大道沢公園にホテルを呼ぼう」市民活動」のことに关しますと、補助金の対象となる額が決算額の7割ということで、決定しておりますので、事業費の決算額の7割分というのが、交付確定額ということで、補助金額になっております。

3番のラベルがついている、大道沢公園ホテルプロジェクトの支出内訳書の細かく内訳が書いてある部分をご覧いただきたいのですが、表の右から3列目に補助割合と記載があるかと思うのですが、そこに0.7というふうに数字がございまして、事業の区分によって、補助金のマックスの割合というのが変わってきておりますので、今回に関しては、0.7がけということで算出しておりますので、決算額と補助金額が異なっております。その他の事業でも、自由企画ですと、1年目については8割上限、2年目以降は7割上限、地域ボランティアについては10割ですが、20万円が上限ということになっておりますので、そこで、少し金額の差が生じております。

鈴木 節子委員 内容によって、1.0の場合と0.7の場合があるということと、初年度と

2年度以降では、若干数字が違うということですね。

事務局 そういった事業区分もございます。

座間委員 9番、10番はどのエリアあたりの事業でしょうか。

事務局 9番「きみつ里山のにぎわいと生業（なりわい）創出事業4」のチェーンソー講習等の開催場所については、記載にもありますとおり、森林組合の植畑研修センターになりますので、清和の方の地区で行っていただいております。

10番「福祉のまちづくりを推進するプロジェクト」に関しましては、君津地区の方が代表で活動されておりますので、動画編集講習会についても八重原公民館で開催をさせていただきました。

他にございませんか。

榎本委員長 それでは、これで議題2を終了とします。

---

### 議題3「令和4年度2次募集申請事業の公開プレゼンテーションについて」

榎本委員長 続いて、次に議題3「令和4年度2次募集申請事業の公開プレゼンテーションについて」議題4「令和4年度2次募集申請事業の採択協議について」事務局からの説明を求めます。

事務局 それでは、「議題3 令和4年度2次募集申請事業の公開プレゼンテーションについて」「議題4 令和4年度2次募集申請事業の採択協議について」ご説明をさせていただきます。

まず、本日のスケジュールからご説明いたします。

緑色のファイル、審査会資料の2番目に綴じてあります、「スケジュール」をご覧ください。本日のプレゼンテーションは1件です。

10時30分からプレゼンテーションを開始し、終了時刻は11時15分を予定しております。協議の進み具合により、多少時間を前後する可能性がございますので、予めご了承をお願いいたします。

次に審査方法についてご説明いたします。

審査は、応募書類と団体によるプレゼンテーションをもとに行います。発表時間は5分、質問時間10分の計15分といたします。審査にあたっては、事前審査表に記載されている項目を主なポイントとして評価していただきますので、プレゼンテーションを受ける際には、審査項目に留意しながら聞いていただければと思います。

なお、この事前審査表には、事務局の予備審査による点数等が記載されております。こちらは、要件審査欄の○×を含めて、事務局採点の平均値であります。

また、事前審査の点数は、あくまで仮のものであって、たたき台としてお示しするものであります。各団体側には点数を伝えておりませんので、その点、ご留意いただければと思います。

委員の皆さまには、各団体のプレゼンテーションが終わりましたら、事務局の事前評価とプレゼンテーションの審査をもとに1次評価をしていただきます。1次評価を記入していただいた審査票は、集計作業の都合がございますので、記入後、一旦、事務局でお預かりをさせていただきますので、ご了承願います。1次評価集計後、採択協議に入りたいと思います。採択協議においては、委員皆さまの採点を取りまとめた集計表をもとに、評価できる点や不十分な点、採択にあたって条件を付けるべき点などについて協議していただきたいと思いますので、よろしくお願いたします。

すべての協議が終了しましたら、最終評価をしていただき結果について委員長からご報告をいただきます。出席委員の過半数が基準点以上を付けた事業について採択といたします。

最終的な採否については、本日の審査会の結果をもとに、市長が決定いたします。

以上で、説明を終わります。

榎本委員長 事務局の説明についてご質問などがありましたらお願いたします。  
(発言するものなし)

榎本委員長 それでは、発表団体の準備が整い次第、プレゼンテーション審査を開始いたします。

---

## 事業番号 10

事業名 郡ダム遊歩道等整備事業

団体名 NPO 法人森林デザイン研究所

発表者 石田氏

プレゼンテーション

榎本委員長 事業番号10番、事業名「郡ダム遊歩道等整備事業」のプレゼンテーションを開始いたします。

発表時間は5分、質疑応答が10分となります。

団体名および発表者の紹介をしてから、事業の説明をお願いします。

団体 — 配布資料にて説明 —

---

## 質疑応答

榎本委員長 ありがとうございました。

それでは質疑に入りたいと思います。委員の皆様から質問等ありましたら、お願いします。

新田委員

歴史的な背景もありまして、ここにおいでになって発表された方が、以前、「自分たちは、整備をやりたいたいんだけど、中々、県が許可をしてくれなかった。」ということで、非常に歯がゆい思いをされてたことがございました。このプロジェクトっていうのは、元々2014年くらいに、大学スキー連盟の方から、県、君津市、日鉄の3社の関係者に湖面利用の要請があり、それを受けて実証実験を7回ほど行ってきて、昨年11月だったと思いますけれども、大会に至ったということで、私はその時、たまたま参加をしたんですけれども、若い人が100人以上はおいでになってたと思います。若い人がこんなに君津においでになるっていうのは、本当に珍しいことで、この大会は色々な意味で波及効果がございますので、成功させて本大会まで持っていけるようになればいいなというふうに願っているところなんです。この遊歩道の整備にあたっては、それにリンクするような形で、非常に見晴らしもいいし、計画書を見たら、ビューポイントの整備も計画されているように、ただ将来性も随分あるし、非常に素晴らしいプロジェクトだなというふうに思っていて、ぜひこれを計画的に実現をしていただければ非常に有難いなというふうに思っているところでございます。

藤川委員

会員の中で、つばさの天笠さんが入っておられますけれども、どういった経緯で参加されているのでしょうか。石田さんは千葉から来ておられるようですけれども、前から入っておられるんですか。

団体

個人的な話なので、十分知ってるわけではないですが、ここの理事長さんが、郡の土地画整理事業を初期に始めまして、そこに立地関係で関係者として懇意にしていたという話です。

私の方は、実は郡ダムを管理する側にいたんです。この計画を知りまして、かつ、補助金をつけたこともありますので、やはり補助金をつけたものは最後まで面倒みないといけないということで、十数年間、手伝っております。

藤川委員

イノシシがかなり出るということで、相当苦労されているようなことを聞いたんですが、その対策はどのように取られたんですか。

団体

原っぱにイノシシが巣を作ってるんです。図を見ていただきますと、今回、草刈を目論んでいるところの1つですが、草原広場って書いてますが、ここの辺りにイノシシが巣を作ってます。逆に言えば、草を刈ってちゃんとした整備をすればいい。このこと自体も、郡ダムの事務所の方には、再三言っているところではあります。今回は広場を刈ることによっ

て、大会とか練習をしてる人たちが、寝転びながら練習を見れるんじゃないかと。イノシシ対策としてやるところを、皆の観客席にできればと思って計画しております。

嶋野委員 企画書の中で、事業計画年度っていうのが令和4年から5年となっておりますけれども、これは令和5年度でこの事業を1段落するっていうようなイメージなんですか。

団体 特に意味を持たせてるんじゃなくて、事業が続くという意味で来年度も組んでおります。まずは関係者がどういったビジョンを共有できるかによりますので、関係者会議の意見を踏まえながら、もっとここをやっていこうとか、事業の種類も変わってくると思ってます。そういうことで、未来に続くという意味で、ただ、補助事業ですので、10年も20年もというわけにはいきませんので、一応2年ということで書かせていただきました。

少し付け加えさせていただきますと、1つは会議の方に商工会議所さんも入っていただいております。それから、今回の草刈や整備につきましては、数年前から学生さんにも一緒に入っていただいております。

榎本委員長 他にご質問がなければ終了したいと思います。よろしいですか。  
以上で、プレゼンテーションは終了となります。  
お疲れ様でした。  
(団体退場)

---

#### 議題4「令和4年度2次募集申請事業の採択協議について」(非公開)

---

閉会(午前11時20分)